



永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行 / 社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会
<http://www.eiheijishakyo.jp/>

2014 2月号

vol.53

ふだんの
くらしの
しあわせ

Contents

永平人インタビュー 11	P2
東日本大震災 忘れないプロジェクト	P3
新福祉委員 発進!	P4~5
わたしの地元のいいところ ~松岡神明2丁目編~	P6
「月刊デイ」の自慢のレク・クラフト大集合コーナーで入賞!	P7
講演会・セミナー等のご案内	P8
毎日が宝物 ~ある一通の手紙~/永平寺ハウス 演芸ボランティア募集	P9
心配ごと相談/寄附御礼	P10
クロスワード	P11

永平寺町社会福祉協議会
facebook

「この広報誌は、点訳版も発行しています。」

えい へい じん

永平人インタビュー

11

◆永平人とは、人を、地元をこよなく愛し、まちの幸せのために、精力的に活動をしている人をいいます。



笑われても、嫌味を言われても、町に貢献したい、その一心で……。今や当たり前となった資源ごみ「瓶」の回収。かつて、瓶の回収による再資源化に先駆けて取り組み、その活動により県内外から注目された女性たちがいた。婦人会の有志三名から始まった「瓶」のリサイクル活動。今回そのお一人である桑原さつきさん（永平寺町轟）に当時のことをお伺いすることができた。

礎を築いたひと

くわ ぼら

桑原 さつき

(89歳 / 永平寺町轟) 大正13年5月3日生

「町に貢献したい、その一心で」

女性として、また婦人会のメンバーとして、何か町に貢献できることはないかと考えていたところ、まちを綺麗にするための「瓶」の回収のことを思いついたんですね。回収のためにトラックに乗って集落を歩き来ましてねえ。最初は笑われたりもしました。「そんなこと続かんぞ」と嫌味を言われたりもしましたね。でも、町に貢献したい、その一心で取り組み続けたことで、だんだんと理解者も増え、町長からもまちを綺麗にしてくれたと喜びの声を頂きました。今では色別、種類別に回収することは当たり前になったと聞いています。嬉しいことですね。

「わたしたちはきつかけを作ったにすぎない」

当時、私たち婦人会の活動は県内外からも評価されるほど活発なものでした。

モットーは「骨身を惜しまず」、信念をもって活動にあたった結果だと思えます。支えてくれた方々への感謝の一言に尽きます。私たちは、あくまでもきつかけを作っただけです。一言、若い世代の方に言うことがあるとすれば、これからのリーダーは、幅広くみんなの声をきくこと。その上で慎重に、よく考えて行動をすること。他のところで評判が良い取り組みでも、じぶんたちの町や集落に合うかは別問題であることを念頭に置いて欲しいと思います。



津波で壊滅的な被害を受けた
 岩手県陸前高田市の名勝「高田松原」。
 大津波に耐え、たった一本だけ残った、
 希望の一本松。

東日本大震災 忘れないプロジェクト

～永平寺発☆復興支援プロジェクトチームメンバー大募集！～

平成23年3月11日、未曾有の大震災、「東日本大震災」が発生し、数多くの方が被災されました。震災からの復興に向けて暮らしを再建している人たちがいること、今もなお現地で活動している人がいること。そして私たち自身がいつでも自然災害の被災者になる可能性があることを「忘れない」ために、復興支援活動を継続的に行っていく、永平寺発☆復興支援プロジェクトチームを立ち上げます。

今、被災地から遠く離れた私たちにはいったい何ができるのでしょうか？また、被災地は何を求めているのでしょうか？

永平寺発☆復興支援プロジェクトチームでは、復興支援活動を具体的に企画立案し、（現地視察あり）少しでも被災地のお役にたてる行動をとっていききたいと思います。

プロジェクトチームメンバー大募集

3月31日（月）まで募集しております。

みなさまのご応募、お待ちしております！

◆お問い合わせ・お申込み◆

永平寺町社会福祉協議会

☎64-3000

永平寺発☆復興支援プロジェクトチーム 年間スケジュール 平成26年

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
メンバー募集												
プロジェクト(案)												
現地視察												
プロジェクト(決定)												
プロジェクト(開始)												
プロジェクト(閉幕)												

©2014, eihaji-cho shakafukushiyogikai



新 福祉委員 発進!

任期満了につき、新たに福祉委員が選出されました



地区代表へ委嘱状が手渡された

町内全区から区長の推薦を受け選出された総数134名の福祉委員の委嘱式および研修会が、2月9日、上志比文化会館サンサンホールにて行われました。福祉委員の任期は平成26年2月1日から2年間。

永善会長が各地区の代表者3名に委嘱状を手渡し、松本文雄永平寺町長が祝辞を述べられました。

委嘱式後には、金城大学社会福祉学部社会福祉学科教授である内 慶瑞 氏による「共に助けあう地域の力～福祉委員の役割とネットワークづくり～」と題した講演会がおこなわれ、新福祉委員のみなさんは熱心に聞き入っておられました。

福祉委員とは…

地域福祉を積極的に推進するために、永平寺町社会福祉協議会では福祉委員制度を設けています。福祉委員は区長の推薦を得て、永平寺町社会福祉協議会会長が委嘱する、地域を元気にするボランティアさんです。地域の困りごと等を把握して、社会福祉協議会につながります。

あなたの身の回りで、気になるこんなことはありませんか？

85歳の夫を
84歳の妻が介護



夫(85歳)は肺機能障害で在宅酸素の生活。妻(84歳)が介護疲れで入院。

お手伝いをしたい
けれど言い出せない



認知症高齢者を介護する近所のCさん。経験を活かして、「私にできることがあれば」と思う反面、お節介りも…

昼間ひとり暮らし
高齢者



Mさん(83歳)は、足の筋力が落ちて、今では居間のこたつで1日を過ごす生活。次第にものれもひどくなり、このままでは寝たきりに…。家族は仕事のため、日中は一人で留守番。

子育てに不安



核家族で団地に住む若い母親Aさん。はじめての子育てに少しノイローゼ気味。

脳卒中で倒れ、
閉じこもりに



元気な頃は、近所でも評判の“おしゃべり好き”だったKさん(60歳)。病気で倒れてから閉じこもりがちに…

情報が伝わらない
障がい者



Tさん夫婦(夫54歳、妻51歳)は聴覚障がい者。町内会役員が町内のゴミ出しの日と場所の変更を伝えにきたが、細かい内容がわからない…

このような悩みを抱えていたり、ご近所でこのような方がいましたら、区の福祉委員にご相談、情報提供をお願いします。

永平寺地区

本台 寺ヶやき台 寺ヶやき台 諏訪 諏訪 山法寺 東古 高下 上下 上花 光飯 鳴
岡市橋 谷谷 谷谷 寺島 轟 鹿

大塚 中山 鈴木 坪川 齋藤 笠松 笠川 長谷川 酒井 渡辺 石井 酒井 問井 渡辺 西村 岡本 末廣 酒井 伊井 市川 齊藤 澤山
清次 貴史 和代 金次 則弘 宏光 治重 サチ子 しず枝 草 弘紀 政春 憲子 外枝 里史 道子 芙美子 宏光 初子 節子 一夫 真理子 明見

永平寺地区

山下 中浄 上浄 岩吉 栃 諏訪 諏訪 団地 諏訪 団地

上志比地区

吉吉 藤藤 市市中 中竹 竹石 石
峰峰 巻巻 川川 島島 原原 上上 荒荒

上志比地区

栗栗 住住 波波 栗栗 せせ せせ 清清 大野 大野 市市 市市 山山 大大 牧牧 浅浅 野野 北北
水水 島島 島島 王王 月月 島島 見見 中中 島島

加藤 鈴木 田嶋 吉村 山田 山田 鈴木 鈴木 市岡 前澤 鈴木 市岡 毛利 黒田 上坂 前田 上坂 安部 上坂 下野 吉田
哲郎 一子 三樹 隆治 順子 広幸 美紀子 勇 加代子 佳子 絹枝 敏一 富子 純一 武重 登代子 ひろみ 久則 淑子 智彦

敬称略

各地区の新福祉委員の皆さま

この町から こんな悲劇だけは出してはならない

「死にたい、疲れ果てて……。」

15年にわたる夫の介護生活でうつ病を患った末、90歳になった夫の左胸を包丁で刺して無理心中を図ったとして、殺人未遂罪に問われた70歳の妻。
生活のほぼすべてを「老老介護」に捧げてきた苦難から逃れようと、妻は意を決して夫の胸に包丁を振り下ろしたのであった……。

90歳の夫の面倒を70歳の妻がみるという典型的な「老々介護」。
転機は15年前に訪れた。夫が脳出血で倒れ、言語障害とともに右半身麻痺、車いす生活を送るようになったのだ。

一 ほぼ24時間の付き添い

妻の一日はトイレの付き添いから始まる。夫が便意を催す午前2時か3時頃に目を覚ますと、トイレまで連れて行く。用を足し終えるまで1～2時間。妻はトイレの近くで待機する。

束の間の睡眠をとって起床するのは午前5時頃。夫の体温を測って手足のマッサージをし、筋肉硬直を防ぐための右半身の運動も欠かさない。

障がいのため夫の口元は緩く、タオル3枚のよだれかけを着用。一日に3枚ごと3回取り換える。朝食後に30分かけて7種類の薬を飲ませ、温かいタオルで顔や首などをふく。夫がトイレの便座に座っている間に買い物済ませる。

「友人に会っておしゃべりしたくても、夫がいつトイレを終えるか気が気でなく早く帰らなければ、とってしまう。」

夕食時のご飯やおかずをこぼすため介助が必要で、寝るのは午後9時半頃。夜中も尿器の取り換えで起きることがあり、ここ数年は熟睡したことがなかった。デイサービスを週2回利用しているが、ほかの時間は妻が付きっきりで面倒を見てきた。

友人との付き合いもなくなっていき。外出もままならない妻は次第に精神のバランスを崩していき、うつ病と診断される。自殺願望も抱くようになった。

肉体的にも精神的にも追い詰められた妻を凶行に走らせたきっかけは、事件前日にマンションで回覧された連絡文書。その一文に目が釘付けになった。

「約1年前から夜中に不審な物音がするとの苦情多数」

我が家のこと。そう直感した。夫が夜中の2時や3時に車いすの音を響かせてトイレに移動したり、家具を倒したりすることがあったからだ。

「人様にも迷惑をかけている。もう無理だな、と。夫一人では生きられないし、私も死にたいと思ってしまった。疲れ果てて……。」

一 判決に込められた願い

「15年間生きてこられたのは妻の介護のおかげ。私は妻の心の内を理解していなかった。何とか刑を軽くして助けてください」

弁護側は夫の嘆願書を証拠として提出し、情状酌量を訴えた。

大阪地裁は判決で「長年夫に尽くす中、一人で問題を抱え込み悩んでしまったことが原因。高齢者間の介護も背景にあり、同情すべき余地は相当に大きい」と指摘。懲役3年、保護観察付き執行猶予3年を言い渡した。

「判決には私たち裁判官と裁判員の願いを込めました。それは命を大事に生きていってほしいという思いです。どうか忘れないでください」

～大阪・老老介護の末の殺人未遂事件より～
～参考：産経新聞 1月24日～

後を絶たない、介護疲れの末の痛ましい事件。事件後、近所の住人からは「相談してくれればよかったのに…」と。言えない人、助けを求めることのできない人もいる。わたしたちの町から、このような悲劇をだしてはならない。

各地区の新福祉委員の皆さま

松岡地区

志比堺 北野 俊子
志比 清水 嶺子
菜比 宮崎 修治
菜比 稲葉 清和
菜比 坂井 良一
神明 反保 美智子
神明 北野 百合子
神明 宇随 里美
神明 佐々木 孝一
葵 堅達 俊英
葵 林 龍治
葵 北野 麗子
葵 小畑 則夫
葵 伊地 弘
葵 児玉 性実
春日 長岡 千恵子
春日 南部 辰夫
春日 布目 洋子
春日 砂 昌一郎
春日 砂 絹代
芝原 坪田 慶子
芝原 田中 啓介
芝原 豊島 康洋

松岡地区

芝原 3
松原 団地
松ケ原 1
松ケ原 2
松ケ原 3
松ケ原 4
木ノ下
木ノ下
観音
上合月
下合月
末政
渡新田
兼定島
兼定島
領家
樋爪
平成
平成
御公領
県大公舎
県大公舎

西藤 直美
長谷川 つや子
宮下 学大
江守 良治
河合 節子
加藤 明美
岡田 昭信
兼定 美代子
野村 陽子
森 ちさと
前川 高廣
藤田 登美代
善谷 一視
片岡 和治
北川 ひで子
田中 幸男
吉田 陽子
法性 恵美子
小平 公恵
桂田 恵子
藤岡 誠一郎
松下 元則
齋藤 毅

松岡地区

学野 園園
吉野 野重
吉宮 重重
小野 畑中
西野 中谷
湯吉 野水
上清 水舟
石ケ丘 1
松坂 坂 2
越坂 2
志野 比谷
荒市 野々
市野 善善
京野 善善

永平寺地区

中村 一八子
大川 喜代子
館室 敏雄
西尾 秀典
瀧波 幸子
奥田 良博
出村 マリ工
出村 純也
吉田 庸子
山元 一雄
中野 秀子
福岡 恒夫
和田 純一
問 充矢
石田 禮子
田 ちえ子
浅井 清
荒井 政志
渡辺 喜和子
尾下 きよみ
山口 利明
中川 まゆみ



わたしの地元のいいところ「松岡神明2丁目」編

目指すのは、地元がひとつの

「大きな家族」になること!

松岡神明2丁目



松岡神明1~3丁目合同で開催したセタコンサート。
2丁目という枠を超えた横のつながりを大事にしている。

今回は、神明おしゃべりサロン代表の宮川美津江さんにお話を伺いました。

社協：松岡神明2丁目の多世代交流について教えていただけませんか？

宮川さん：わたしたちの地区では、多世代交流といったら、親睦会を年に1回、子どもからお年寄りが集まってイベントを行ないます。みんなが楽しめるゲームやリズム体操を取り入れ、また、婦人会の方が作る炊き出し（災害訓練用）、男性による焼き鳥など、食べる事で心が温かくなり、人と人をつなげていくと思います。同時に防災への意識を持ってもらうために避難訓練と防災訓練も行っています。

ます。

社協：なぜ、多世代交流を行なうようになったんですか？

宮川さん：多世代交流を始めて7年になります。きっかけは、核家族が増え隣近所との関係が希薄な現状から多世代交流を始めました。多世代交流でみんな集まることで、関心が生まれ、ふだんの挨拶が自然とできるようになる。そうやって、町内が「大きな家族」になっていく必要があると思います。

社協：「大きな家族」とはいい言葉ですね。サロン活動についてはいかがですか？

宮川さん：私たちのサロンは集会場も無く空き店舗をお借りしています。寄って、集まってしゃべることはもちろんですが、なるべく、何か作ったり、手を動かしたり、あるいは美術館に行つて鑑賞したりするなど、教養という視点を取り入れるようにしています。そして、常にあなたかさを感ぜられるサロンを目指しています。入院した人がいれば、みんなで寄せ書きを作ってお見舞いに行ったり……。そうすることで心のつながりができてくると思います。

社協：地区にとってサロンは欠かせないものになってきているんですね。



地域に貢献する活動を！サロン参加者で防災公園の清掃をおこなう。

宮川さん：地区のお年寄りの方にとって、サロンは欠かせない存在であると感じています。お年寄りだけでなく、地区全体がサロンを必要としていますね。防災公園の清掃や行事のお手伝い、地区のお地藏さんのお世話など積極的に、これからも地域に貢献できるサロン活動をしていきたいと思っています。

65歳以上の人口が地区の40%を占める松岡神明2丁目。今後のサロン活動や小地域福祉活動に期待大です。



点訳サークル

松岡サンライト

視覚障がい者の方に

「光」を届けたい



点訳サークル松岡サンライトのみなさん

今回ご紹介するのは、視覚障がい者のための点訳本を作成するボランティアサークル松岡サンライ

作業ができます。昔は手作業で行っていましたが、パソコンにより効率があがりました。印刷は特殊プリンターを使い、松岡公民館で行います。メンバーでペー

点訳の習得までにどのくらい期間がかかるのですか？

少なくとも1年くらいはかかるんじゃないかな。サークルを結成して17年になります。今でも私たちの先生である勘坂一子さんから指導を仰いでいます。

活動をやるにあたってのやりがいは何ですか？

町の広報誌などを点訳し、町内にお住いの視覚障がい者の方へ届けています。現在、私たちが点訳した文章を読んでいただいている視覚障がい者の方はお二人いらっしゃいます。

どのように点訳するのですか？

専用のソフトがあり、家のパソコンで

連絡先

代表者 武信チエ子さん

64-3072

「月刊デイ」の

「自慢のレク・クラフト大集合」

コーナーで入賞！



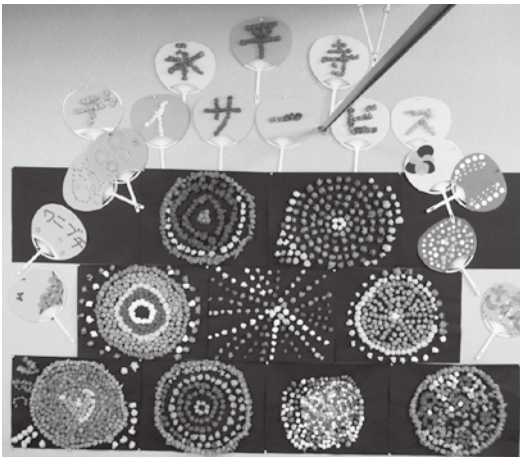
永平寺デイサービスセンターのご利用者様が、生きがい活動の一環として取り組んでいるクラフト作品が、「月刊デイ」の「自慢のレク・クラフト大集合」で入賞しました！施設内で喜びが広がっています。入賞作は、

「打ち上げ花火」の貼り絵（縦20センチ×横100センチ）です。

貼り絵は、女性利用者様が中心となり、丸めた花紙を台紙に張り合わせていく作業です。図案は職員が毎月考案しています。おやつの時間になっても手を休める人は少なく、「自分にあつた方法を見つけて貼っていくのが楽しい」「出来上がりが毎回楽しみ」と一生懸命頑張っています。



永平寺デイサービスセンターにてクラフトづくりに取り組んでいるご利用者様



リハビリの一環として始めたクラフトづくり。職員が応募したところ入賞を果たし、作品づくりの励みになっています。リハビリという観点からも、皆さん楽しみながら手を動かしたり、手先を使う細かな作業だけに大きい効果が期待できます。次は「優秀賞」を目指し、新たな作品の制作に取り組んでいます。



在宅医療・介護に関する

普及啓発事業講演会

我が家が一番

病気や障がいを抱えても、自宅や住み慣れた地域で「最後まで自分らしく過ごしたい」と希望する方が増えてきています。一方で、在宅での医療や介護の方法がわからないために、病院から退院を勧められても在宅ケアに対して不安を抱えている方が多くおられます。

今回、地域の方々に対象に認知症の病気の理解と在宅医療の現状について医療と介護の面からサポート体制等を学ぶことにより、安心して在宅生活が送れることを知っていただくことを目的に開催いたします。

日時 平成26年3月15日(土)

14時00分～16時00分

会場 松岡福祉総合センター 翠荘

2階保健会議室

内容 講演Ⅰ「認知症 病気の理解と在宅医療の現状について」

福井市医師会 副会長 山本雅之氏

講演Ⅱ「訪問看護師による認知症の在宅ケア」

みどりの森訪問看護ステーション 管理者 橋本みゆき氏

対象 民生・児童委員、福祉委員等、関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

参加費 無料

お問い合わせ

社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会

地域包括支援センター ☎64-35355

お問い合わせ

お問い合わせ

社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会

地域包括支援センター ☎64-35355

地域の多様な福祉課題解決のヒントを探れ!

地域の福祉力

向上セミナー



来たるべき少子高齢社会に向けて、地域の福祉推進を図っていくためには、地域住民自らが地域のありようを構想し、自らの力であるいは様々な社会資源を使っていく「地域の福祉力」を向上させていくことが急務となっています。地域の多様な福祉課題の解決へのプロセスを町内全体に広げ、地域福祉活動のレベルアップを目的としたセミナーを開催いたします。

日時 平成26年3月22日(日) 13時00分～16時30分

会場 永平寺開発センター

対象 地域の福祉に関心のある方等

参加申込 2月24日(月)まで

内容 講演会 13時10分～14時20分

「私たちのまちづくり」

「箱の浦のことは、箱の浦で解決する」

箱の浦自治会まちづくり協議会(大阪府阪南市)

会長 岡 保正氏

分科会 14時30分～16時00分

〈第1分科会 小地域福祉委員会の取り組み〉

〈第2分科会 見守りネットワーク活動とは?〉

〈第3分科会 ぶれあいサロンは地域を変える〉

〈第4分科会 ぶれあいサロンで役に立つ技術と知識〉

〈第5分科会 社会福祉協議会って何?〉

主催: 社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会

後援: 永平寺町・永平寺町民生委員児童委員協議会

社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会

お問い合わせ

お申し込み

送迎を希望される方や車いすで来られる方、手話通訳者、要約筆記者等が必要な方は事前に事務局までご連絡ください。

第6回福祉総合相談所公開セミナー

悩みの多い子育てについて一緒に考えましょう

小学生の変化のときを

ご存じですか?



小学生にはこころの変化の時があります。自分と友達を比較して悩んだり、何となく親や教師に反発したくなり、身体の変化に動揺したり…。それはいつなのか?

変化に対する対応を学校現場で多くの相談を受けてきた視点からお話をします。

子育てのヒントを探しながら、難しくなるこどもたちの心の変化をいっしょに考えてみませんか?

日時 平成26年3月22日(土)

10時00分～11時30分

会場 松岡福祉総合センター 翠荘

講師 保育カウンセラー・スクールカウンセラー 富田純子氏

対象 就学前～小学生の親御さん

参加費 無料 ※事前のお申し込みが必要です。

お問い合わせ・お申し込み

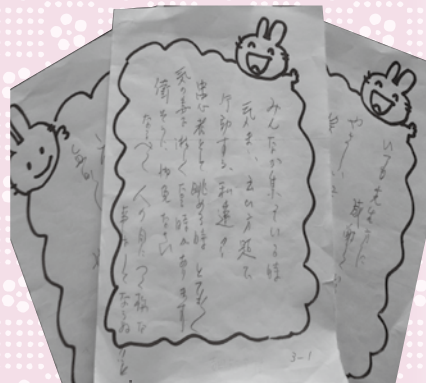
社会福祉法人 永平寺町社会福祉協議会

本所(永平寺町やすらぎの郷内) ☎64-30000

永平寺支所(永平寺老人福祉センター) ☎63-3868

松岡支所(松岡福祉総合センター) ☎61-0111

『毎日が宝物』 ある一通の手紙



ご利用者様の喜びは、私たち職員にとつてかけがえのないものです。松岡デイサービスセンターのご利用者様から、嬉しい一通のお手紙をいただきました。

「みんなが集まっている時は、気まま言い放題で行動する私達、

ここを利用する者として眺める時、とても気の毒で、私自身寂しくなる時があります。偉そうに御免なさい。

なるべく人の目につくような事はしてはならぬ！と叱かけ、いつも職員のみなさんに感謝している一人です。

優しい言葉、そして笑顔！デイサービスはなんといい集まりでしょうね。いつも頭の下がる気持ちで一杯です。毎回の送り迎え、いつも感謝しています。

こんな良い集まりがあるとは今まで知らず、毎日が宝物のようで嬉しいです。」

このお手紙を励みとして、デイサービスセンター職員一同、頑張っております！

日曜日の営業で、さらに利用しやすくなりました 松岡デイサービスセンター

現在、松岡デイサービスセンターでは、月に一度、日曜日の営業をおこなっております。

和気あいあいと、少人数でのんびりと、普段のデイサービスとはひと味違った雰囲気で一日をお過ごしいただけます。現在のご利用人数は、7〜14名です。

お天気の良い日には、勝山までドライブを楽しんだり、しいたけ工場の見学など楽しい企画が盛りだくさん！
体験利用も大歓迎！ご利用については、松岡デイサービスセンターまでお問い合わせください。



【お問い合わせ】 永平寺町社会福祉協議会

松岡デイサービスセンター

☎61-4575

永平寺ハウス

演芸ボランティア

募集

永平寺ハウスでは、演芸ボランティアを募集しています。唄、踊りなど、利用者さんが楽しい時間を過ごせるような、皆様の芸を是非とも永平寺ハウスでご披露願います。詳細につきましては永平寺町ボランティアセンターへご連絡ください。

【お問い合わせ】

永平寺町ボランティアセンター（社協内）

☎64-3000

心配ごと相談

～秘密は必ず守ります～

弁護士による無料法律相談 13:00～16:00

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日8名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

2月27日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
担当弁護士：戸川 委久子 氏

3月27日(木) 永平寺町やすらぎの郷
担当弁護士：今井 康人 氏

たとえば…

- ◆遺言・相続について……
- ◆消費者トラブルについて……
- ◆結婚・離婚について……
- ◆近隣とのトラブルについて…
- ◆財産管理について……



など、
お気軽にご相談ください。

福祉総合相談 13:30～16:00

3月6日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」
相談員：民生委員児童委員(松岡支部)

3月13日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」
相談員：民生委員児童委員(永平寺支部)

3月20日(木) 永平寺町やすらぎの郷
相談員：民生委員児童委員(上志比支部)

専門カウンセラーによる子育て相談 13:30～16:30

カウンセラー：富田 純子氏

3月10日(月) 永平寺町やすらぎの郷

4月7日(月) 松岡福祉総合センター「翠荘」

※1件あたりの相談時間は50分程度です。

※事前に電話予約が必要となります。

寄附御礼

平成25年12月～平成26年1月31日

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄附金・寄贈品

は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきまるとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

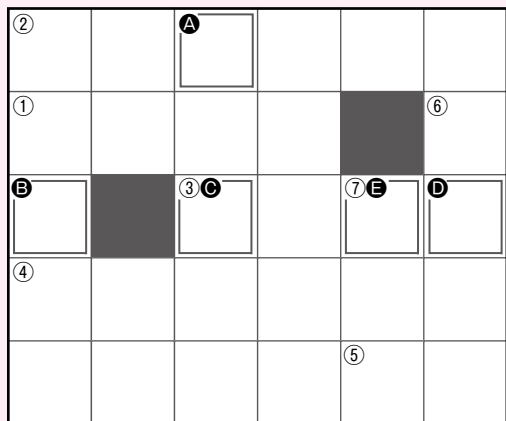
	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄 付 金	1月7日	匿名様	匿住所	¥10,000	法人運営事業
	1月7日	匿名様	匿住所	¥50,000	地域福祉活動事業
	1月14日	匿名様	匿住所	¥970	法人運営事業
	1月15日	奥山 雄司様	花谷	¥3,703	歳末配分金事業
	1月16日	匿名様	匿住所	¥5,000	松岡デイサービス事業
	1月17日	匿名様	匿住所	¥10,000	小規模多機能型居宅介護施設事業
	1月19日	島崎 哲哉様	松岡末政	¥100,000	地域福祉活動事業
	1月20日	匿名様	匿住所	¥6,786	永平寺地区地域福祉活動事業
	1月29日	永平寺町立図書館様	松岡神明	¥7,691	地域福祉活動事業
	1月30日	匿名様	匿住所	¥20,000	上志比地区地域福祉活動事業
物 品	12月24日	有限会社山王電機センター様	山王	汎用電源ケーブル	上志比デイサービス事業
	1月7日	匿名様	匿住所	紙オムツ	上志比デイサービス事業
	1月9日	このゆびとーまれ様	藤巻	融雪装置工事	小規模多機能型居宅介護施設事業
	1月9日	このゆびとーまれ様	藤巻	ワイヤレス卓上受信・発信機	小規模多機能型居宅介護施設事業
	1月10日	佐野 親様	松岡薬師	マッサージ機	永平寺老人福祉センター
	1月10日	匿名様	匿住所	洗濯洗剤	ホームヘルプ事業
	1月16日	匿名様	匿住所	洗濯洗剤	永平寺老人福祉センター運営事業
	1月17日	匿名様	匿住所	紙オムツ多数	上志比デイサービス事業
	1月17日	匿名様	匿住所	ティッシュペーパー他	小規模多機能型居宅介護施設事業
	1月20日	(株)オフィスタクト様	福井市	食器類多数・家具	各デイサービス・小規模多機能型居宅介護施設事業
	1月27日	匿名様	匿住所	マッサージチェア・液晶テレビ	永平寺老人福祉センター運営事業
	1月29日	匿名様	匿住所	紙オムツ多数	松岡デイサービス事業



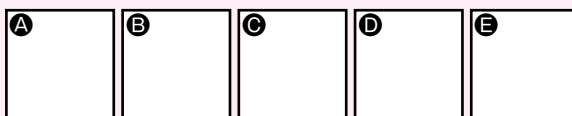
本 所	〒910-1313 永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)	☎ 64-3000	FAX 64-3103
永平寺支所	〒910-1217 永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)	☎ 63-3868	FAX 63-3869
松岡支所	〒910-1127 永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)	☎ 61-0111	FAX 61-1797

クロスワード

クロスワードを解いて、肉焼 伸のお食事券をGETしよう！(詳しくは裏面を参照)



※クロスワードパズルの答えを書いて
ハガキで送って下さい!! (3月7日必着)



ヨコのカギ

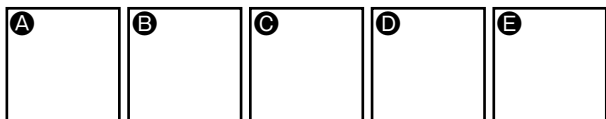
- ① P6で特集を組まれている区は?
- ② 地域を元気にするボランティアさんは? (P4をチェック!)
- ③ ○○○の1本松 (P3をチェック!)
- ④ ♪だんの♡らしの○○○○ (表紙をチェック!)
- ⑤ 被災地復興のために募るものは? (右から左にあてはめて下さい)

タテのカギ

- ① カメラで撮るもの
- ⑥ 料理のさしすせその「せ」
- ⑦ かばやきは食欲をそそります



11ページ クロスワードパズルの答え



下記アンケートにご協力ください。

1. 永平寺町社会福祉協議会をご存知ですか?
ア.知っている イ.知らない
2. 広報誌ほほえみは毎月読んでいる
ア.毎月読む イ.たまに読む ウ.ほとんど読まない
3. 以下に掲げる社協の事業やサービスについて、知っているものを○で囲んでください。
ア.社協の普通会費は1世帯あたり500円である。
イ.車いすで乗車できる福祉車両を無料で貸し出している。
ウ.月に一度、無料の法律相談所や子育て相談所を開設している。
エ.ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネートを行なっている。
オ.デイサービス、ホームヘルプサービス等の介護保険サービスを行なっている。
カ.生活に困っている方への資金貸付事業を行なっている。
キ.ふれ愛フェスタを毎年開催している。
4. 広報誌ほほえみで取り上げて欲しい企画・話題があれば教えてください。

／ 特にない

ご協力ありがとうございました。

キリトリ線

編集後記



すべての出逢いは、与える喜びのためにあります。

苦しんでいる人に思いやりを。

優しい人に感謝を。

攻撃してくる人に許しを。

冷めた人に情熱を。

憎しみに狂った人に理解を。

怖がっている人に勇気を。

絶望している人に希望を。

誰かに何かを与えてあげるチャンスこそが、すべての出逢いの意味なのです。

— 石井裕之 —

確率論でいうと、奇跡的な確率で成り立っているであろうそれぞれの出逢い。

この言葉のよつに、「出逢い」を捉えると、それぞれの出逢いが自分にとって意味あるものとなりますよね。

しかも、「自分の喜びのため」ともなれば、尚のこと。

…与える喜び…

『一期一会』にも繋がっていきます。

…全ての出逢いに感謝を…

光YUJI

最高の環境で、
最高のご馳走を

おいしいお店である前に、 人にやさしい お店でありたい



県内では「伸」だけが取扱う「石垣牛」。
噛むほどに極上の味わいがあふれ出す

福井大学医学部附属病院の前にある焼肉店「肉焼 伸」。

店内に入ると、まず目に飛び込んでくるのが、木造りで趣のあるテーブル席。足元にはしきりがなく、広く空いており、ゆったりとした印象だ。

「病院が近いので、お身体の不自由なお客様がよくみえます。車いすをご利用の方でも安心して席に着いていただけるように設計してあります。」店長である齊藤あゆみさんは店舗の設計にかけた想いを語ってくれた。

「トイレの改装にも力を入れました。誰でも安心して使ってもらえるように。」

段差はなく、間口も広い。手すりも設置されている。スペースが広い
ため、車いすをご利用の方が中で回転できる造りとなっている。

オーナーの齊藤伸昭さんは言う。

「バリアフリーというのは、単なるお店の造りだけではない、と思う。そういった次元を超えた、人の“やさしさ”が必要なんじゃないかと思うんです。たとえば身体の不自由な方がお店に入ってきたら、快く席を譲る、とかね。極端な話、味は二の次でいい。おいしいお店である前に、人にやさしいお店でありたいと思っています。」



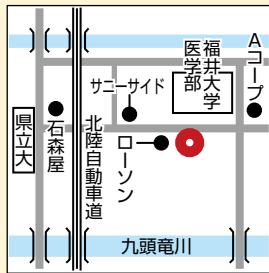
車いすのまま着席できるように作られたテーブル



最高のお肉、
自信をもっておすすめします！

肉焼 伸

吉田郡永平寺町松岡御公領 903
パインヒルコート医大前 1F
☎0776-61-2929
昼の部：11:00-14:00
夜の部：17:00-23:00
定休日：火曜日



クロスワードを解いて、 食事券をGETしよう！

11ページのクロスワードの回答をはがきでお送りいただいた方で、正解者の中から抽選で3名様にお食事券をプレゼントします。

肉焼「伸」ディナー券3,000円分

右のはがきに住所、氏名、電話番号を書いてお送りください。**3月7日(金)必着**です。

みなさまのご応募、お待ちしております！

(P11 クロスワードの正解と当選された方のお名前は次号にて掲載いたします。)

キリトリ線

料金受取人払郵便

郵便はがき

9 1 8 8 7 9 0

福井南局
承認
7017

差出有効期間
平成26年3月
6日まで

切手不要

福井県吉田郡永平寺町石上27-27
永平寺町社会福祉協議会
行き



ふりがな お名前	年齢 ()
ご住所	〒 -
T E L	() -

キリトリ線